七夕豪雨から50年

「私たちができること」

科学技術高校 都市基盤工学科 広報宣隊 伝エンジャー!!



七夕豪雨災害から 50 年を節目に、静岡県立科学技術高校、都市基盤工学科3年生が「私たちにできること」をテーマに授業に取り組んでいます。その1つとして自身の学びを深めると共に、私たちの住む地域で起きた豪雨災害について、より多くの人に伝え、考える機会にしてもらうことで、持続可能なまちづくりにつながると考え、インスタグラムを立ち上げました。課題研究という授業の中での活動の様子や、様々な機関との連携によって学びを深めている様子などを、今後インスタグラムで発信していきます!

私たちの小さな活動が、もしものときに人やま ちを守ることにつながることを願っています☆彡



@U.KG TOSHI



7月7日公開 よろしくお願いします

都市基盤工学科

URBAN INFRASTRACTURE ENGINEERING

私たちが安心・安全で快適な生活を送るためには、道路や 鉄道などの「交通施設」、上下水道、電気、ガス、通信などの 生活を支える「ライフライン施設」が必要です。「夢ある未来の 都市」を描き、様々な自然災害から都市を守る「防災システム」を学び、人々が安心・安全で快適な美しい「都市空間」を デザインする方法を学びます。









